

今月の主な内容

1面:六甲祭、8日に開幕
6面:1年生特集
10面:硬式野球部2位躍進



神戸大学ニュースネット
NEWS NET

©神戸大学ニュースネット委員会 http://home.kobe-u.com/top/newsnet/index.html
関西学生報道連盟共同編集室 〒532-0011大阪府淀川区西中島3-21-9-502
電話06-6307-1315 FAX06-6307-1316 メールnewsnet@kobe-u.com

しらすな会
軟式・硬式ピッチングマシン貸出無料!
体育館・野球場・テニスコート・その他手配万全!
南紀白浜サークル 合宿情報

T649-2211
和歌山県西牟婁郡白浜町2625-4
電話0120-53-1652
http://www.shikubak.ac.jp/

本誌のみの特典あり!

11月号

2008年度
六甲祭、8日に開幕!



今年の六甲祭のプロコンサートのゲストは上木彩矢(六甲祭実行委員会提供)

プロコンにゲスト2組 模擬授業も内容充実

11月8日、9日に開催される第29回六甲祭。先月号に引き続き、六甲祭の見所を紹介する。

9日午後4時に開催する「上木彩矢『六甲祭』LIVE'08」に華を添えるのは、PINK INCによるオーブニングアクト。PINK INCは、碧井尊を中心に結成された4ピースロックバンドで、地元大阪を中心にライブ活動を行ってきた。2008年3月、シンズを販売して、収益金は全て「神戸新聞厚生事業団」の「きき基金」に寄付された。

8日午前11時からメインステージで行われる毎年恒例のチャリティーオークションでは、著名人のグッズを販売を行う。収益金は全て「神戸新聞厚生事業団」の「きき基金」に寄付される。

11月8日、9日に開催される第29回六甲祭。先月号に引き続き、六甲祭の見所を紹介する。

9日午後4時に開催する「上木彩矢『六甲祭』LIVE'08」に華を添えるのは、PINK INCによるオーブニングアクト。PINK INCは、碧井尊を中心に結成された4ピースロックバンドで、地元大阪を中心にライブ活動を行ってきた。2008年3月、シンズを販売して、収益金は全て「神戸新聞厚生事業団」の「きき基金」に寄付された。

厳夜祭、今年で35回目 実行委員は準備に奔走

夜間主コースの学生が中心となり、全国でも珍しい「第35回厳夜祭」が11月8

夜を徹して開かれる学園祭。夜を徹して開かれる学園祭。夜を徹して開かれる学園祭。夜を徹して開かれる学園祭。

日の午後5時から翌日の午前7時にかけて国際化学部B棟周辺で行われる。神戸大には六甲祭も大倉山祭など計5つの学園祭が存在するが、厳夜祭は最も古い歴史を持つ。もともと古くは、夜を徹して開かれる学園祭。夜を徹して開かれる学園祭。夜を徹して開かれる学園祭。

学長選、候補者を公表 高井氏と福田氏が出馬

現職の野上野上学長が今年度で任期満了することに伴って、次期学長選考で、学長選考委員は10月16日に候補者として、高井義美・医学研究科長と福田秀樹・自然科学系先端融合研究センター長を公表した。

候補者の発表は午前9時から、全11学部・15研究所と各センターの掲示板や神戸大公式サイト内に設置されている学内利用者向けの事務局ホームページで開始された。

2人の候補者は11月6日に学長選考委員会による面接を受ける。前回の学長選考では候補者による所信表明演説が公開で行われたが、今年度は面接のみで行われ、候補者が集まる。今年度はメインステージで8日の午後7時55分から行われる。火を使った演舞の「ファイアーダンス」や「炎舞」に注目が集まる。模擬店も15店が出店。インドの民族料理やチンドン屋のショーも楽しめる。

文科省から厳重注意 神戸大医学部

神戸大医学部の2研究グループが、文科省の確保が重要な遺伝子組み換え実験を同省に連絡せず実施し、同省から厳重注意を受けていたことが10月23日にわかった。問題となった実験は、今年6月同学部で遺伝子組み換え大腸菌の不適切処理での厳重注意に対する再発防止策の策定前に実施されたもの。

神戸の「魂」見せた KBCC'08 決勝プレゼン

10月19日にケアンズで開催されたKBCC'08(KBCC08)の決勝プレゼンで、優勝を飾った神戸大のチーム「神戸スピリッツ」が、それが「エアロ」ならどうか。今年8月、同チームは、3回目を迎える。課題として、学生が参加。課題として、学生が参加。課題として、学生が参加。

伏流水

朝夕は、冷たい風が吹く。朝は、冷たい風が吹く。朝は、冷たい風が吹く。朝は、冷たい風が吹く。

減装実験2008 包装ごみ削減に成功

ごみじゃばん結果報告

神戸大が中心となって運営するNPO法人「ごみじゃばん」は10月20日に5月15日から3ヶ月間、東灘区内の4店舗で展開していた減装実験を簡易化した商品パッケージを推奨する「ごみ減装実験2008」の結果報告を発表した。

実験結果をみると、1年間「減装実験」を行った店舗は、商品から包装ごみの削減を促す生活実験。推奨された商品は「減装商品」と呼ばれ、約2000個目からスタート。実際に商品パッケージを簡易化した商品に3つの基準を設けて推奨した。開始後も学生らが調査を行い、最終的に1474の商品を推奨。「減装商品」の売上個数は約17万個。ごみの削減量は1・18トンに及んだと発表した。

高井氏と福田氏が出馬

神戸大企画部によると「公開で行った場合、会場からの質問等については、意向投票権者に偏った印象を与え、公正さを欠く可能性が考えられる」として、廃止代わりには今回は面接の翌日となる9日に神戸大公式サイトで教職員に対して面接の録画を公表する。

11月26日には意向投票が行われ、学長、理事、教授、准教授、講師、助教その他の職員のうち非常勤を除く候補者以上の権利者が投票する。学長選考委員は推薦などの書類や面接意向投票の結果から「総合的に判断して最終選考を行い、次期学長を選出。野上野上学長が選出される。

神戸大医学部

神戸大医学部の2研究グループが、文科省の確保が重要な遺伝子組み換え実験を同省に連絡せず実施し、同省から厳重注意を受けていたことが10月23日にわかった。問題となった実験は、今年6月同学部で遺伝子組み換え大腸菌の不適切処理での厳重注意に対する再発防止策の策定前に実施されたもの。

伏流水

朝夕は、冷たい風が吹く。朝は、冷たい風が吹く。朝は、冷たい風が吹く。朝は、冷たい風が吹く。



もう1組のゲストはPINK INC(六甲祭実行委員会提供)

減装実験2008 包装ごみ削減に成功

ごみじゃばん結果報告

神戸大が中心となって運営するNPO法人「ごみじゃばん」は10月20日に5月15日から3ヶ月間、東灘区内の4店舗で展開していた減装実験を簡易化した商品パッケージを推奨する「ごみ減装実験2008」の結果報告を発表した。

朝日新聞 日本経済新聞

就活の必須アイテム

E-mailでのお申し込みはこのQRコードで!

info@asa-takaha.com

試読・購読のお申し込みは

ASA 高羽

0120-084013

神戸市灘区土山町 1-13

※但し、灘区在住の方に限ります

http://www.asa-takaha.com

伏流水

朝夕は、冷たい風が吹く。朝は、冷たい風が吹く。朝は、冷たい風が吹く。朝は、冷たい風が吹く。

6年ぶりの2位躍進

近畿学生野球

エース安井、有終の美飾る 最終戦で阪南大に完封勝ち

近畿学生野球秋季リーグ第3節3回戦、神戸大―阪南大が10月15日に舞洲ベースボールスタジアムで行われた。神戸大は延長10回に金川(発達・3年)の中越適時打で勝ち越し、エース安井(経営・4年)が阪南大打線を完封。1―0で接戦を制し、最終成績を8勝3敗1分の勝ち点4として6年ぶりの2位に躍進した。



大学最後の試合で阪南大から完封勝利し、マウンド上で抱き合うエース安井と正捕手の河嶋(10月15日・舞洲ベースボールスタジアムで 撮影＝濱田直毅)

大学最後の試合で生涯最高の投球だった。1点リードで迎えた延長10回二死、安井はマウンドの頂上からライオンを見渡し、胸の中から込み上げてくるものをぐっと堪えた。一塁では主将の下濱(経済・4年)が涙を流している。カウント2―2から最後の打者をスライダで左飛に打ち取ると、ベッチャから全選手が飛び出して歓喜の輪ができた。

「もう後がなかったの。最後に全部出切るつもりだった。野球の神様がいてくれた」。安井はマウンドに駆け寄り、安井を先発で起用することになった河嶋(経済・4年)と抱き合った。奈産大に連敗し、チームとしてモチベーションが下がった時期もあったが、6年ぶりの2位奪取に向けて気持ちをすくすく切り替えた。奈産大に2戦連続でコールド

勝ちし、この日の阪南大戦に全てを懸けていた。エースの左腕を信じて使った。対戦チームの中で最も阪南大との相性が悪い安井を先発で起用することになった。一部では疑問視する声もあった。それでも中村監督は譲らなかった。「僕の中では安井しかいなかった。大学から硬式野球を始めた青番馬16は指揮官の期待に応えた。今まで一度も勝てなかった強力打線

に對して強気に内角を攻め、延長10回を3安打奪封。6回には一死満塁のピンチを迎えたが、遊撃手北野(発達・4年)の好守にも助けられ、本塁で三塁までダブルプレーに仕留めた。実は中学時代に愛知県で準優勝した経験があることはチームメイトには秘密にしていた。「受験とかもあって高校で野球やってないの口にするのはちょっと。だが、もう隠す必要はない。引退するんで、井はラストスマイルを浮かべて。【濱田直毅】

王者関学に完敗喫す 1勝3敗で後半戦に突入

関西アメリカンフットボールリーグ、神戸大―関学が10月19日に王子スタジアムで行われた。これまでリーグ戦3戦全勝の王者関学を前に、神戸大は攻守ともに精彩を欠き、7―44で敗れた。通算成績は1勝3敗となった。

完敗。この言葉がすべてを物語った。「ディフェンスがなかなか集まらなかった。粘りが足りない」。主将のDL春山(法・4年)が語るように、これまで好調を維持してきたディフェンス陣も関学の多彩な攻撃に圧倒された。前半を0―24で折り返した後も関学攻

撃陣の猛攻は続いた。第4Qには一瞬の隙を突かれて29ヤードの独走TDを許した。「自分たちの攻撃ができなかった」と肩を落とす安井ヘッドコーチ。攻撃もリスムを作る前にミスが重なり関学の差を破れず。立命館に続き大差での敗戦で3連敗となった。

このまま負け続ければ2部降格の危機もある。格上相手が続いたとはいえず攻撃陣の不振が目立つ。その要であるWR大園は「オフェンス全員が力を出すべき。次こそは」という切り替えが大事。残りすべて勝ちにいく」と次を見据えている。【松本尚也】

タッチフット 京都府大に圧勝 東西王座に出場決定

関西学生女子タッチフットボール秋季リーグ第3戦、神戸大―京都府大が10月26日、聖和大学グラウンドで行われた。終始安定した攻めを続けた神戸大が主軸の攻撃シリーズでTDを決め、京都府大に46―6で大勝。今回の勝利で、神戸大は東西王座決定戦への出場を決めた。



第4Q終盤、45ヤードのTDを決めるWR玉井(10月26日・聖和大学グラウンドで 撮影＝濱田直毅)

「パスが思い通りに決まった」。QB佐野(発達・3年)の言葉通り、ロングパスでTDを取る場面が目立った。試合の中心は30ヤード近いTDパスが3本成功し、一気に京都府大を突き放した。さらに第4Q終盤、攻守交代直後のファーストダウンで、自陣15ヤード付近からWR玉井(経営・4年)へ45ヤードのTDパスが決まった時は、会場全体から歓声が巻き起こった。QB佐野のランによる着実なゲインも多く、安定感が目立った。QB佐野は試合後に「リスムが良く、落ちて着いて来ることができたと満足げに話した。

攻撃だけでなく、守備でも粘りを示した。第2Q終盤、京都府大に連続でファーストダウンを更新され、ゴールラインまで残り数ヤードと迫り込まれた。しかし、ディフェンス勢がQBサックを狙ってプレッシャーをかけパスミスを誘い、間一髪TDを防いだ。今岡コーチも「ディフェンスは頑張った。うちが準備しなかったら危なかった」と話した。

今回の勝利で、神戸大はリーグ2位以上が確定し、11月23日に行われる東西大学王座決定戦「プリンセスボール」への出場が決まった。11月9日には、リーグ優勝をかけて武庫川女大と対戦する。【有田明史】

球場全体が拍手喝采で迎える 近畿学生野球の人気者、大学最後の打席に



「元気会長」安藤圭一郎(経済・4年)

大学4年間で通算2度目の打席だった。10月8日に南港中央球場で行われた奈産大との2回戦。安藤にとって大学最後の晴れ舞台となった。18点リードで迎えた7回二死。勝敗はすでに決まっていたが、守備固めで試合に出場していた安藤が打席に立つ

た瞬間、ベンチだけでなく球場全体から拍手喝采が巻き起こった。「9番打席安藤君。場内アナウンスが響き渡る。2年生のときからベンチに入っているが、戦力としてではなかった。役割は声出し、どんなに大敗しているときでもチームを元気づけてきた。さらに、連盟学生委員として試合運営にも携わった。バックアップで貢献できたことも、裏方としての仕事をこなしてきた。

「安藤はベンチには入れるが、試合では絶対に使わん」。中村監督からそう言われたときもあつた。それでも、老将は常に声を響け続けてきた。安藤はこぼり笑った。

への誇りを熱く話した。自分も引退する。最後の打席で、4年間に悔いはないと自分たちのバスケットボールを振り返った。【有田明史】

男子バスケット 同志社に敗れ、2部降格 10位でリーグ戦終える

関西学生男子バスケットボールリーグ第11戦、神戸大―同志社が10月19日、五月山体育館で行われた。神戸大は第3Q終了時点で同志社相手に11点リードを奪ったものの、試合終了間際に逆転さ

れ74―75と惜敗した。最終成績を4勝7敗、リーグ最終順位を10位とし、来期の2部降格が決定した。神戸大の2点リードで迎えた第4Q残り13秒、同志社の3点シュートがリングに吸い込まれた。まさかの

逆転ゴール。またも神戸大は第4Qの逆転に泣いた。第4Q開始直後にC蔵田(経済・4年)が負傷交代。神戸大の攻撃の精度が落ち始めた。じわじわと同志社に点差を詰められ、第4Q9分には72―72の同点。その後本のフリースローを決め神戸大が再びリードするも、残り13秒で逆転された。神戸大はリーグ最終戦を1点差で惜しくも落し、インカレ出場の望みは断たれた。

全国への僅かな望みを胸に挑んだ試合。第1Q、第2Qは、C蔵田(国文・4年)のディフェンスリパウンドからの攻撃が光った。幾度もチャンスを作

り出し得点を重ねる。第3Qでは、G堀江(理・4年)が積極的に攻め放ったシュートが次々と決まった。第3Qを終え、神戸大が11点リード。完全に神戸大へと流れは傾いていった。だが、第4Qに悲劇は待っていた。リーグ戦後半から見られた第4Qでの逆転負けという課題を克服することはできなかった。

「インカレに出られなくて、本当に悔しい」とSF北川主将(工・4年)。それでも「このメンバーでやれたのは大きかった」と4年間を満ちた様子で振り返った。司令塔としてチームを引っ張ってきた堀江も「みんな最後までやれた。4年間に悔いはない」と自分たちのバスケットボールを振り返った。【有田明史】

男子ラクロス 1部残留に黄色信号 伝統の一戦で京大に惨敗

関西学生男子ラクロスリーグ、神戸大―京大が10月26日、舞洲運動広場で行われた。リーグ最下位の神戸大は、京大に5―18の惨敗を喫し、1部残留が厳しくなった。

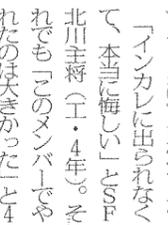
1991年から5年連続で全日本選手権出場、2002年には前人未到の関西学生男子リーグ5連覇。今まで打ち立ててきた金字塔が、色あせようとしている。

第1Q、一度は同点に追いつくも、すぐさま突き放される。後半には7度の6連続失点を喫し、試合の行方は早々に決した。

「全然リスムに乗れなかった」とAT田中陽主将(経済・4年)。数々の名勝負を演じてきた「神京戦」でも、意地を見せられなかった。次の京産大戦で勝利しても、7位の近大が敗北しないと入れ替え戦に進めない。引き分け以下なら4年ぶり2度目の2部降格決定だ。

「悔いの残らないように」と田中陽主将はリーグ最終戦へ意気込んだ。かつての名門が、塵つちに立たされていく。【深江友樹】

第4Q開始直後、負傷退場するC蔵田(10月19日・五月山体育館で 撮影＝新田理絵)



第4Q開始直後、負傷退場するC蔵田(10月19日・五月山体育館で 撮影＝新田理絵)